

再処理工場における不適合等

(平成17年10月分)

化学試験期間中

	発見日	件名(概要)	建屋	発生事象 ¹	処置状況 ² (H18.1.31現在)
1	H17.10.11	ポンプの点検時におけるポンプ吸込み配管内の異物の回収	高レベル廃液ガラス固化建屋	不適合	処置済み
2	H17.10.14	セル内の冷却ユニットにおける結露に係る改善(ドレン配管の設置による結露に伴う冷却空気流量の低下防止)	高レベル廃液ガラス固化建屋	改善事項	処置済み
3	H17.10.17	監視制御盤における塔槽類廃ガス処理系統の負圧状態確認に係る改善(現場圧力計の追加設置)	ハル・エンドピース貯蔵建屋	改善事項	処置済み
4	H17.10.25	ガラス溶融炉 熱電対(運転時に炉内温度を計測・監視する計器)の抜き出し不良	高レベル廃液ガラス固化建屋	不適合	処置済み
5	H17.10.27	建屋排風機入口隔離ダンパ取り付け向き不良	高レベル廃液ガラス固化建屋	不適合	処置済み

現在、化学試験を行っている建屋はありませんが、化学試験終了からウラン試験開始までに発生した不適合等は、化学試験期間中の不適合等として整理しております。

- 1 「不適合」とは、要求事項を満たしていない状態をいいます。但し、計画的な保守事項、日常消耗品(記録紙・インク等)の交換、火災報知器の誤警報等は除きます。
- 2 「改善事項」とは、不適合の発生を未然に防止するためや、更なる作業性向上のための改善等を行うことをいいます。
- 3 「処置中」には、当該不適合の処置は終わっていても、水平展開の必要性の検討や再発防止対策等を含めた是正処置が終わっていないものも含まれます。